

正味財産増減予算書
令和6年4月1日 から令和7年3月31日

公益社団法人日本綱引連盟

(単位:円)

科 目	当年度(令和6年度)	昨年度(令和5年度)	増減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	0	0	0	
基本財産受取利息		0		
② 特定資産運用益		0		
特定資産受取利息		0		
③ 受取入会金	0	0	0	
入会金収入	0	0	0	
④ 受取会費	3,560,000	3,560,000	0	
正会員受取会費	1,920,000	1,920,000	0	
加盟分担受取会費	1,640,000	1,640,000	0	
賛助会員受取会費		0	0	
名誉会員受取会費		0	0	
⑤ 事業収益				
I 普及啓蒙事業(公益目的事業I)	7,270,000	7,270,000	0	
大会事業収入	2,520,000	2,520,000	0	
公認審判登録事業収入	1,500,000	1,500,000	0	
競技者登録事業収入	1,750,000	1,750,000	0	
購買事業収入	500,000	500,000	0	
研修事業収入	1,000,000	1,000,000	0	
⑥ 受取寄付金	3,500,000	2,500,000	1,000,000	
受取一般寄付金	3,500,000	2,500,000	1,000,000	
⑦ 助成金	11,293,000	18,000,000	△ 6,707,000	
助成金収入	11,293,000	18,000,000	△ 6,707,000	
⑧ 雑収益	70,000	70,000	0	
受取利息収益	0	0	0	
雑収益	70,000	70,000	0	
経常収益計	25,693,000	31,400,000	△ 5,707,000	
(2) 経常費用				
1) 事業費				
普及指導費	1,500,000	1,500,000	0	
大会関係費	10,000,000	10,000,000	0	
国際関係費	0	5,000,000	△ 5,000,000	
審判養成・資格認定費	250,000	250,000	0	
購買事業仕入	250,000	250,000	0	
用具・用品費支出	150,000	150,000	0	
印刷製本費	960,000	960,000	0	
給料手当	5,087,400	5,087,400	0	
福利厚生費	1,181,500	1,557,000	△ 375,500	
賃借料	679,536	679,536	0	
事業費計	20,058,436	25,433,936	△ 5,375,500	

2) 管理費				
給料手当	2,232,600	2,232,600	0	
旅費交通費	500,000	500,000	0	
福利厚生費	518,500	710,000	△ 191,500	
租税公課	50,000	50,000	0	
通信運搬費	250,000	300,000	△ 50,000	
会議費	250,000	300,000	△ 50,000	
印刷製本費	300,000	300,000	0	
事務用品費	50,000	50,000	0	
賃借料	191,664	191,664	0	
諸会費	400,000	400,000	0	
支払手数料	550,000	550,000	0	
雑費	300,000	300,000	0	
管理費計	5,592,764	5,884,264	△ 291,500	
経常費用計	25,651,200	31,318,200	△ 5,667,000	
当期経常増減額	41,800	81,800	△ 40,000	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0		
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0		
当期経常外増減額	0	0		
当期一般正味財産増減額	41,800	81,800	△ 40,000	
一般正味財産期首残高	17,129,901	17,048,101	81,800	
一般正味財産期末残高	17,171,701	17,129,901	41,800	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0		
指定正味財産期首残高	0	0		
指定正味財産期末残高	0	0		
III 正味財産 期末残高	17,171,701	17,129,901		

(注)

- 従来、収支予算書は「資金収支方式」により作成していたが、平成25年度から公益法人認定法施行規則第30条に基づき、「損益計算方式」に改め作成している。
- 予算書は、公益法人会計基準の運用指針(平成20年4月11日/内閣府公益認定等委員会)の「正味財産増減計算書」様式に準じて作成している。
- 前年度の一般正味財産・指定正味財産の期末残高及び当年度の一般正味財産・指定正味財産の期首残高、期末残高は、本予算編成時における見込額である。